# 対応なし、英抄

(19)日本国特許庁(JP)

### (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2000-229606 (P2000-229606A)

(43)公開日 平成12年8月22日(2000.8.22)

(51) Int.Cl.7

識別記号

FI B65B 11/00 テーマコード(参考)

3E051

B65B 11/00

B65B 11/00

審査請求 未請求 請求項の数2 OL (全 6 頁)

(21)出願番号

特願平11-34073

(22)出願日

平成11年2月12日(1999.2.12)

(71)出願人 000004569

日本たばこ産業株式会社

東京都港区虎ノ門二丁目2番1号

(72)発明者 丹保 仁

東京都墨田区横川1丁目17番7号 日本た

ぱこ産業株式会社内

(74)代理人 100090022

弁理士 長門 侃二

Fターム(参考) 3E051 AB05 BA08 CA02 CA08 CB03

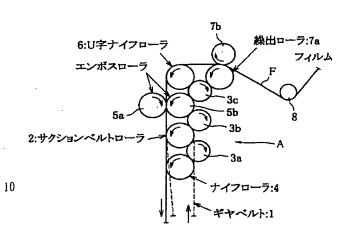
EA10 EB03 EB10 FB03 HA02 HA08 JA02 JA08 KA02 KA07 KB01 LA04 LA07 LB03

#### (54) 【発明の名称】 ラッピング装置

#### (57) 【要約】

【課題】 ラッパーフィルムにエンボス加工を施してパッケージ商品に付されたパッケージデザインと協働して 視覚的効果を発揮させ、ひいてはその商品イメージを効 果的に高め得るラッピング装置を提供する。

【解決手段】 長尺のラッパーフィルムFを順次繰り出して所定長毎に裁断して箱形パッケージ商品Sのオーパーラップするラッピング装置であって、特にラッパーフィルムの繰り出し部Aに、ラッパーフィルムを所定長毎に裁断するナイフローラ4の裁断動作に同期して動作し 10 て、ラッパーフィルムの特定領域に所定のエンボス加工を施すエンポス加工機構(エンボスローラ5a.5 b)を設けたことを特徴とする。



## BEST AVAILABLE COP'

